

新アミノ酸分析研究会
第11回学術講演会

プログラム

2021年11月12日（金）
オンライン開催（Remo）

主催：新アミノ酸分析研究会
実行委員長：轟木 堅一郎（静岡県立大学薬学部）
後援：日本薬学会

新アミノ酸分析研究会第11回学術講演会
日程表

9:00	開場	
10:00 - 10:10	開会挨拶	
10:10 - 10:55	一般口頭発表 1	0-01~0-03 座長：水野 初 (静岡県大薬)
11:00 - 11:40	依頼講演 1 「セレノシステインを含むタンパク質の 多様な機能と疾患ーセレン代謝の新展開」 東北大学大学院薬学研究科 斎藤芳郎 先生	座長：大江 知行 (東北大薬)
11:40 - 12:10	ランチタイム製品・技術紹介 1 (島津製作所 様)	
12:10 - 12:30	ランチタイム製品・技術紹介 2 (東レリサーチセンター 様)	
13:00 - 14:10	ポスター発表・展示説明会	P-01~P-16
14:15 - 15:15	パネルディスカッション 「アミノ酸分析のこれまで・これから」	モデレーター： 唐川 幸聖 (味の素) 加藤 愛 (産総研)
15:20 - 16:00	依頼講演 2 「損傷部位から離れた位置に生じる 変異 (遠隔作用変異) の発見と 人工ヌクレアーゼを用いない遺伝子編集」 広島大学大学院医系科学研究科 紙谷浩之 先生	座長：宮本 和英 (山口東京理大薬)
16:05 - 16:35	一般口頭発表 2	0-04~0-05 座長：定金 豊 (鈴鹿医療大薬)
16:35 - 17:25	依頼講演 3 「アミノ酸輸送システムの基礎研究と 医療応用」 東京慈恵会医科大学 永森收志 先生	座長：堂前 直 (理研)
17:25 - 17:35	総会・表彰式、閉会挨拶	

新アミノ酸分析研究会第11回学術講演会 プログラム

開会挨拶 10:00 - 10:10 会長：轟木 堅一郎（静岡県大薬）

一般口頭発表 1 10:10 - 10:55 発表12分+質疑3分

0-01 二次元液体クロマトグラフィーを用いた生体内2-ヒドロキシグルタル酸光学異性体の定量

○大多和 拓磨、船津 高志、角田 誠（東大院薬）

0-02 ラットにおける D-セリンのトキシコキネティクス

○長谷川 弘、増田 奈美、市田 公美（東京薬大薬）

0-03 アミノ酸ラセミ化法の開発：安定同位体標識D-アミノ酸の調製と高精度な LC MS 分析への応用

○原田 真志、新保 和高、唐川 幸聖（味の素株式会社 バイオ・ファイン研究所）

依頼講演 1 11:00 - 11:40 座長：大江 知行（東北大薬）

I-01 必須微量元素セレンを含むアミノ酸の代謝と疾患—新たな輸送経路と生体内レドックス制御

東北大学大学院薬学研究科 斎藤 芳郎 先生

ランチタイム製品・技術紹介 11:40 - 12:30

11:40 - 12:10 島津製作所 様

12:10 - 12:30 東レリサーチセンター 様

ポスター発表・展示説明会 13:00 - 14:10

P-01 健康食品中の生理活性ジペプチドの探索と定量系の構築

○大野 瑛倭香、幡川 祐資、李 宣和、大江 知行（東北大院薬）

P-02 脳内プロテアーゼによるアミロイドβのクリアランスと化学修飾との関係解明

○岩田 遥人¹、嘉藤 大²、高橋 良彰²、幡川 祐資^{1,2}、李 宣和^{1,2}、大江 知行^{1,2}（¹東北大薬、²東北大院薬）

- P-03 カルノシン付加体の筋および神経組織特異的な酸化ストレスマーカーとしての応用
○梅津 太一¹、幡川 祐資^{1,2}、李 宣和^{1,2}、大江 知行^{1,2} (¹東北大薬、²東北大院薬)
- P-04 Cookson試薬と修飾チロシンの反応の基礎的検討
○野尻 ことね¹、幡川 祐資^{1,2}、李 宣和^{1,2}、大江 知行^{1,2} (¹東北大薬、²東北大院薬)
- P-05 LC-MSによる毛髪ケラチンの化学修飾解析
○保栖 大暉、幡川 祐資、李 宣和、大江 知行 (東北大院薬)
- P-06 欧州薬局方準拠アミノ酸分析法の検討
○成松 郁子、宮野 桃子、裴 敏伶、源 法雅、伊藤 正人 (株式会社 日立ハイテクサイエンス)
- P-07 HPLC-蛍光検出法を用いた尿路感染症患者尿中ポリアミン分析法の開発
○板橋 みずほ¹、角田 誠²、玉井 奈緒¹、三浦 由佳¹、峰松 健夫¹、真田 弘美¹ (¹東大院医、²東大院薬)
- P-08 尿中cfDNAの高効率な精製法の開発
○加藤 大 (昭和大薬)
- P-09 6-hydroxydopamineによる神経細胞死・神経炎症に対するカルノシン (His-βAla)の有効性解析
○塩田 沙智恵、榊原 緒妃菜、久保田 真帆、下田 実可子、田中 健一郎、川原 正博 (武蔵野大薬)
- P-10 ペンタフルオロベンジルエステル誘導体化-GC/MS法を用いたアミノ酸分析法の構築に向けた実験条件の検討と最適化
○田中 杏奈、平野 沙恵、熊田 英峰、梅村 知也 (東京薬大院生命科学)
- P-11 Ser残基の異性化解析のための逆相HPLC分離条件の検討
小林 瑞季、森本 正大、○定金 豊 (鈴鹿医療大薬)
- P-12 アミノ酸光学分割ラベル化剤D-FDLDAを用いた短鎖ペプチド中のDL体の識別
○尾崎 誠、廣瀬 恒久、下間 志士、橋本 哲 (ナカライテスク株式会社 研究部分離精製研究課)

- P-13 誘導体化による一細胞内アミノ酸の高感度質量分析法の開発
○西島 公佳¹、山口 侑季乃¹、水野 初¹、唐川 幸聖²、原田真志²、
杉山 栄二¹、中山 聡²、轟木 堅一郎¹（¹静岡県大葉、²味の素バイオ・
ファイン研）
- P-14 骨格筋状態のバイオマーカーβ-アミノイソ酪酸のLC蛍光および
LC-MS/MS分析法の開発
○柴田 洋佑¹、濱田 大地¹、榛葉 有希²、杉山 栄二¹、水野 初¹、
三浦 進司²、轟木 堅一郎¹（¹静岡県大葉、²静岡県大食品栄養科学）
- P-15 誘導体化LC-MS/MSによるD, L-アミノ酸の超高速一斉分析
○LUU HONG QUY¹、磯部 亮太¹、杉山 栄二¹、唐川 幸聖²、原田 真志²、
水野 初¹、中山 聡²、轟木 堅一郎¹（¹静岡県大葉、²味の素バイオ・
ファイン研）
- P-16 3種抗体医薬に対する高親和性DNAアプタマーの効率的な探索とその評価
○小林 直央、北條 泰成、後藤 厚子、杉山 栄二、水野 初、
轟木 堅一郎（静岡県大葉）

パネルディスカッション

14:15 - 15:15

「アミノ酸分析のこれまで・これから」

モデレーター：唐川幸聖（味の素）

加藤 愛（産総研）

パネリスト：野田 様、郡 様（アジレントテクノロジー）

渡邊 様（島津製作所）

伊藤 様（日立ハイテクサイエンス）

米本 様（サーモフィッシャーサイエンティフィック）

依頼講演 2

15:20 - 16:00 座長：宮本 和英（山口東京理大薬）

- I-02 損傷部位から離れた位置に生じる変異（遠隔作用変異）の発見と
人工ヌクレアーゼを用いない遺伝子編集

広島大学大学院医系科学研究科 紙谷浩之 先生

一般口頭発表2 16:05 - 16:35 座長：定金 豊（鈴鹿医療大薬）

0-04 LC-MS/MSによる β アミノイソ酪酸鏡像異性体の定量化とその安定性の検討
外山 雄大¹、野津 吉友²、田中 美砂³、小林 弘典²、堺 弘道⁴、

○國澤 研大⁵、渡辺 淳⁵、並河 徹^{1,6}

（¹島根大学地域包括ケア教育研究センター、²島根大学医学部附属病院検査部、³島根大学医学部小児科、⁴島根大学総合科学研究支援センター生体情報・RI実験部門、⁵株式会社島津製作所、⁶島根大学医学部病態病理学講座）

0-05 過酸化脂質由来の反応性アルデヒドによるグルタチオンペルオキシダーゼの活性阻害機構の解明

○高橋 和之¹、幡川 祐資^{1,2}、李 宣和^{1,2}、大江 知行^{1,2}（¹東北大薬、²東北大院薬）

依頼講演3 16:35 - 17:25 座長：堂前 直（理化学研究所）

I-03 アミノ酸輸送システムの多階層解析

-from molecules to organisms, from benches to beds

東京慈恵会医科大学 永森收志 先生

総会・表彰式・閉会挨拶 17:25 - 17:35